



2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名 株式会社ファイバークート 上場取引所 東 札
 コード番号 9450 URL https://www.fibergate.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪又 将哲
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理本部長 (氏名) 濱渦 隆文 TEL 011(204)6121
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有（四半期決算補足説明資料は、適宜、当社ホームページに掲載いたします。）
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	2,128	23.0	407	4.8	402	5.5	273	11.5
2020年6月期第1四半期	1,730	33.8	389	27.8	381	27.9	245	29.5

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 273百万円 (11.5%) 2020年6月期第1四半期 245百万円 (29.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	13.48	13.36
2020年6月期第1四半期	12.44	11.93

(注) 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第1四半期	7,225	2,912	40.3
2020年6月期	6,984	2,710	38.8

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 2,912百万円 2020年6月期 2,710百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	3.50	3.50
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2021年度期末時点において期初想定 of 当期純利益を超過した場合に超過分を原資として配当を実施いたします。

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,050	21.9	1,430	15.8	1,410	16.0	940	30.0	46.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期1Q	20,402,400株	2020年6月期	20,402,400株
② 期末自己株式数	2021年6月期1Q	103,632株	2020年6月期	103,589株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期1Q	20,298,778株	2020年6月期1Q	19,974,493株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(単位：千円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益金額 (円、銭)
2021年6月期 第1四半期	2,128,404	407,760	402,958	273,624	13.48
2020年6月期 第1四半期	1,730,954	389,214	381,960	245,417	12.44
前年同期比	397,499	18,545	20,998	28,207	1.04
増減率	23.0%	4.8%	5.5%	11.5%	8.4%

当第1四半期連結累計期間(2020年7月1日～2020年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあり、今後の国内外の感染症の動向や景気変動についても引き続き注視が必要な状況となっております。

こうした状況により、企業の設備投資には抑制や先送りが見られる一方で、スマートライフや新しい生活様式等が提唱され、リモートワークの導入や業務プロセスの電子化が着実に進んでおります。

当社グループを取り巻く通信サービス事業におきましては、これらを利用した新しい勤務形態を実現させるため、より一層の通信インフラ需要増加が見込まれます。

ホームユース事業におきましては、昨年同期の消費税法改正の駆け込み需要を含めた小規模賃貸住宅向けの売上高を上回る業績を達成することができました。全国的に通信サービス需要戸数は増加する一方で、通信品質を維持しつつ通信サービス提供戸数を増加させるよう努めて参りました。セグメント利益については、当第1四半期連結累計期間は将来の事業モデルの進化を見据えたパートナーとの協議の結果、取引に対する通信設備の販売の割合が増加しています。これにより、当第1四半期連結累計期間の営業利益率は前年同期と比較し、4.9%減少しております。以上の結果、売上高1,713,261千円(前年同期比25.2%増)、セグメント利益443,465千円(前年同期比5.4%増)となりました。

ビジネスユース事業におきましては、前年度の新型コロナウイルス感染症によるイベントや外出の自粛要請も落ち着き、宅外での通信サービス需要は一時期より戻りつつあります。商店街イベントや交通機関、観光施設等への導入の他、通信機器販売の受注も増加した結果、売上高415,142千円(前年同期比14.5%増)、セグメント利益152,659千円(前年同期比13.4%増)となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,128,404千円(前年同期比23.0%増)、営業利益407,760千円(前年同期比4.8%増)、経常利益402,958千円(前年同期比5.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益273,624千円(前年同期比11.5%増)となり、前第1四半期連結累計期間を上回る結果となりました。

なお、当第1四半期累計会計期間より、従来「レジデンスWi-Fi事業」及び「フリーWi-Fi事業」としていた報告セグメントの名称を「ホームユース事業」及び「ビジネスユース事業」に変更しています。

また、2020年7月1日付の組織変更により人件費の、各セグメントへの配賦方法を変更したことに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、当該変更を反映させるための組替えを行っております。

当社のグループ会社である株式会社FG-Labが大阪府豊中市蛸池に建設中のIoT対応マンションが2020年10月30日に竣工いたしました。これに伴い、FG Home IoTのトライアルを開始いたしました。FG Home IoTとは室内をスマートホーム化することを目的としたIoTソリューションの総称です。当マンションは全室Wi-Fi対応、通信環境のセキュリティ、スマートロック、IoTセンサーを取り入れ、全てワンストップで提供する新世代型マンションです。トライアルの結果を受け、今後一層の開発を行って参ります。

(2) 財政状態に関する説明

	前連結会計年度末	当第1四半期連結会計期間末	増減
総資産 (千円)	6,984,445	7,225,609	3.5%
純資産 (千円)	2,710,216	2,912,776	7.5%
自己資本比率 (%)	38.80	40.31	3.9%
1株当たり純資産 (円)	133.52	143.50	7.5%
借入金の残高 (千円)	2,625,542	2,907,767	10.8%
社債の残高 (千円)	430,000	320,000	△25.6%

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ241,163千円増加し7,225,609千円となりました。これは、流動資産が78,629千円増加し、固定資産が163,019千円増加したこと等によるものであります。

流動資産の増加は、現金及び預金が140,508千円減少したものの、売掛金の増加201,644千円等によるものであり、固定資産の増加は、当社通信サービス提供用の通信設備の増加171,765千円等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ38,604千円増加し4,312,833千円となりました。これは、社債(1年内償還予定含む)が110,000千円、長期借入金(1年内返済予定含む)が167,775千円減少したものの、短期借入金の増加450,000千円等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ202,559千円増加し2,912,776千円となりました。これは、利益剰余金の増加202,579千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の連結業績予想につきましては、2020年8月12日に発表しました「2020年6月期 決算短信[日本基準](連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後の見通しにつきましては、引き続き検討を行い、連結業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示するものであります。

なお、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(連結業績予想)

(単位：百万円)

	2020年6月期(実績)	2021年6月期(予想)	対前期増減率
売上高	7,424	9,050	21.9%
営業利益	1,234	1,430	15.8%
経常利益	1,215	1,410	16.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	722	940	30.0%

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,415,418	1,274,910
売掛金	1,071,892	1,273,536
商品	271,788	237,154
貯蔵品	510	280
前渡金	—	36,135
前払費用	38,925	54,609
その他	1,726	3,035
貸倒引当金	△4,523	△5,294
流動資産合計	2,795,737	2,874,366
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9,232	10,279
工具、器具及び備品(純額)	15,993	14,845
通信設備(純額)	3,747,936	3,919,701
リース資産(純額)	14,616	11,020
土地	106,480	106,949
建設仮勘定	111,308	113,508
有形固定資産合計	4,005,567	4,176,304
無形固定資産		
ソフトウェア	52,990	49,052
ソフトウェア仮勘定	24,627	36,076
無形固定資産合計	77,617	85,128
投資その他の資産		
投資有価証券	2,478	2,675
敷金	36,332	33,803
繰延税金資産	61,112	48,413
破産更生債権等	1,577	1,577
その他	2,970	2,772
貸倒引当金	△2,327	△2,327
投資その他の資産合計	102,144	86,915
固定資産合計	4,185,330	4,348,349
繰延資産		
創立費	818	774
社債発行費	2,559	2,119
繰延資産合計	3,378	2,893
資産合計	6,984,445	7,225,609

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	435,013	530,841
短期借入金	200,000	650,000
1年内償還予定の社債	220,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	666,328	661,210
リース債務	11,109	8,048
未払金	238,243	220,714
未払費用	12,523	12,275
未払法人税等	326,086	121,484
賞与引当金	32,723	30,849
株主優待引当金	—	6,854
その他	106,348	98,316
流動負債合計	2,248,375	2,530,594
固定負債		
社債	210,000	130,000
長期借入金	1,759,214	1,596,557
リース債務	6,753	5,475
退職給付に係る負債	23,500	23,400
その他	26,386	26,806
固定負債合計	2,025,853	1,782,238
負債合計	4,274,229	4,312,833
純資産の部		
株主資本		
資本金	479,674	479,674
資本剰余金	397,232	397,232
利益剰余金	1,934,262	2,136,841
自己株式	△100,396	△100,476
株主資本合計	2,710,772	2,913,272
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8	66
為替換算調整勘定	△547	△562
その他の包括利益累計額合計	△556	△496
純資産合計	2,710,216	2,912,776
負債純資産合計	6,984,445	7,225,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,730,954	2,128,404
売上原価	710,316	1,048,099
売上総利益	1,020,638	1,080,304
販売費及び一般管理費	631,423	672,544
営業利益	389,214	407,760
営業外収益		
受取利息	30	9
受取配当金	—	5
為替差益	—	656
その他	56	28
営業外収益合計	86	700
営業外費用		
支払利息	4,492	4,762
為替差損	657	—
上場関連費用	500	—
その他	1,690	739
営業外費用合計	7,341	5,502
経常利益	381,960	402,958
特別損失		
固定資産除却損	4,128	5,250
減損損失	—	490
特別損失合計	4,128	5,741
税金等調整前四半期純利益	377,831	397,217
法人税、住民税及び事業税	117,905	110,926
法人税等調整額	14,508	12,666
法人税等合計	132,414	123,592
四半期純利益	245,417	273,624
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	245,417	273,624

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	245,417	273,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	74
為替換算調整勘定	2	△14
その他の包括利益合計	2	60
四半期包括利益	245,420	273,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	245,420	273,685
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホーム ユース事業	ビジネス ユース事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,368,315	362,639	1,730,954	—	1,730,954	—	1,730,954
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,368,315	362,639	1,730,954	—	1,730,954	—	1,730,954
セグメント利益	420,650	134,632	555,283	—	555,283	△166,068	389,214

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸不動産事業を含んでおりません。

2. セグメント利益の調整額△166,068千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

「II 当第1四半期連結累計期間 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載のとおりであります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホーム ユース事業	ビジネス ユース事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,713,261	415,142	2,128,404	—	2,128,404	—	2,128,404
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,713,261	415,142	2,128,404	—	2,128,404	—	2,128,404
セグメント利益	443,465	152,659	596,124	△662	595,461	△187,701	407,760

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸不動産事業を含んでおりません。

2. セグメント利益の調整額△187,701千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント情報の変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「レジデンスWi-Fi事業」及び「フリーWi-Fi事業」としていた報告セグメントの名称を「ホームユース事業」及び「ビジネスユース事業」に変更しています。

また、2020年7月1日付の組織変更により人件費の各セグメントへの配賦方法を変更したことに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、当該変更を反映させるための組替えを行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	ホーム ユース事業	ビジネス ユース事業	計	その他	全社・消去	連結財務諸表計上額
減損損失	—	490	490	—	—	490

(注) 「全社・消去」の金額は、遊休資産に係る金額であります。